

第15回 PACS Innovation 研究会 ～PACSトレンド2019 今必要な知識～

開催日時：一日目 2019年5月25日(土) 13:30 ～ 18:00 (受付開始13:00)

二日目 2019年5月26日(日) 9:30 ～ 13:00 (受付開始 9:00)

開催場所：ホルトホール大分2F セミナールーム <http://www.horutohall-oita.jp>
〒870-0839 大分県大分市金池南1丁目5番1号 TEL:097-576-7555

参加費：各日1,000円(資料代) <二日間参加で合計2,000円になります>

参加申し込み：不要 (医用画像情報精度管理士・医療情報技師・医用画像情報専門技師のポイント付与)

***今回は二日間の開催となりますが合宿形式ではないため、宿泊は個々で手配をお願いいたします。**

情報交換会 2019年5月25日(土) 18時30分より

場所：ホルトガーデン(大分市金池南1-5-1J:COM ホルトホール大分3F TEL:097-576-8884)

会費：4,000円 *情報交換会へのご参加には事前の**参加申し込み**が必要になります

PACS Innovation 研究会のホームページ <http://pacs.main.jp> よりお申し込み下さい

<プログラム> テーマ 「～PACSトレンド2019 今必要な知識～」

一日目

プログラム1 (13:30～14:15)

「PACS未来予想図2019」	熊本大学病院	池田 龍二
「増大する医療情報に耐えるネットワークの構築と最新のワイヤレス動向」	アライドテレシス	佐々木 達也

プログラム2 線量管理 (14:15～15:45)

MINCADI/NOBORI
teampay/シーメンスヘルスケア
Dose Watch/GEヘルスケア
Radimetrics/バイエル薬品

機器展示 (15:45～16:25)

ID-680DM/コニカミノルタ
AMDS/東洋メディック
Radamès/アレイ

プログラム3 施設発表 (16:25～17:15)

「マルチモダリティの線量管理 ー現状と課題ー」	熊本大学病院	松原 隆敏
「クリニックの線量管理の必要性」	里温泉クリニック	白石 朋之
「線量管理システム導入についての検討」	大分三愛メディカルセンター	北里 隆文

ディスカッション (17:15～17:50)

二日目

プログラム4 (9:30～10:45)

「PACSは何処まで進化できるのか？」	市立大村市民病院	猪俣 昌弘
「医療現場における音響設備」	オーディオテクニカ	田代 貴宏
「Web型PACSの活用法」	フジデノロ	中島 与志樹

機器展示 (10:45～11:05)

プログラム5 (11:05～12:05)

「ヘルステック時代に求められるセキュリティとは」	トレンドマイクロ	市原 寛基
「小さく始めて大きく育てる。移行も容易な Scale-out という考え方」	Dell EMC	古賀 亮一

機器展示 (12:05～12:25)

プログラム6 (12:25～12:55)

「PACS の新潮流 ビューワはマルチベンダーでVNAを活用する！」 GEヘルスケア 大越 厚

主催：PACS Innovation 研究会 <http://pacs.main.jp>

後援：大分県放射線技師会、日本医用画像管理学会

協賛・機器展示：フジデノロ、バイエル薬品、キヤノンメディカルシステムズ、アレイ、NOBORI、シーメンスヘルスケア、GEヘルスケア、コニカミノルタ、東洋メディック、トレンドマイクロ、Dell EMC、アライドテレシス、オーディオテクニカ(順不同)